



平成30年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

平成30年5月14日

上場会社名 鈴茂器工株式会社

上場取引所 東

コード番号 6405 URL <http://www.suzumo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 美奈子

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 志賀 融

TEL 03-3993-1371

定時株主総会開催予定日 平成30年6月28日

配当支払開始予定日

平成30年6月29日

有価証券報告書提出予定日 平成30年6月28日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期の連結業績(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期	9,111	3.2	1,238	12.2	1,236	12.5	833	1.5
29年3月期	9,412	12.4	1,410	10.9	1,413	10.2	821	5.3

(注) 包括利益 30年3月期 830百万円 (0.5%) 29年3月期 833百万円 (7.1%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
30年3月期	136.90		8.1	10.0	13.6
29年3月期	135.57		9.1	12.9	15.0

(参考) 持分法投資損益 30年3月期 百万円 29年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期	13,120	11,238	85.7	1,735.16
29年3月期	11,581	9,420	81.3	1,555.17

(参考) 自己資本 30年3月期 11,238百万円 29年3月期 9,420百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
30年3月期	1,006	120	959	6,609
29年3月期	1,072	20	119	4,773

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
29年3月期		0.00		15.00	15.00	90	11.1	1.0
30年3月期		0.00		15.00	15.00	97	11.7	0.9
31年3月期(予想)		0.00		20.00	20.00		15.2	

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,750	1.9	550	15.4	550	15.9	370	15.2	57.12
通期	9,600	5.4	1,250	1.0	1,250	1.1	850	2.0	131.23

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期	6,480,000 株	29年3月期	6,060,000 株
期末自己株式数	30年3月期	2,841 株	29年3月期	2,681 株
期中平均株式数	30年3月期	6,085,978 株	29年3月期	6,057,473 株

(参考)個別業績の概要

1. 平成30年3月期の個別業績(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期	8,284	4.2	1,152	10.5	1,174	11.1	807	4.0
29年3月期	8,649	13.2	1,288	13.3	1,320	15.1	776	10.8

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期	132.76	
29年3月期	128.27	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期	12,644	10,943	86.5	1,689.48
29年3月期	11,090	9,136	82.4	1,508.42

(参考) 自己資本 30年3月期 10,943百万円 29年3月期 9,136百万円

2. 平成31年 3月期の個別業績予想(平成30年 4月 1日～平成31年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,350	1.8	500	14.5	330	17.0	50.95
通期	8,800	6.2	1,180	0.5	800	1.0	123.51

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12
4. その他	
(1) 役員の変動	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業の生産活動や輸出が持ち直す中、景気回復は持続いたしました。また個人消費につきましても、雇用・所得環境の改善等を背景に持ち直しの動きが見られました。

外食産業におきましては、業界全体の売上は回復傾向にあるものの、人材需給は逼迫しており、引き続き厳しい状況が続いております。

このような情勢の中、当社グループとしては、お客様にとって満足度が高く、いち早くご相談・ご用命いただける会社として「ファーストコールマシナリー」になること、そして「信頼され、信頼に応えられる企業」を目指し、高付加価値製品の開発や、更なる販売体制の強化を行ってまいりました。

国内につきましては、主力製品である店舗向け小型ロボットや大型機をベースに、省人化・省力化をはじめとしたお客様のニーズに沿った営業活動を展開してまいりました。海外につきましては、寿司文化の浸透を世界に働きかけるため大規模な国際展示会に参加するとともに、海外販売店との円滑な展開を収めました。また、中東地域における米飯食市場の創造に向け、平成30年2月に資本業務提携を実施いたしました。

子会社では、株式会社セハー・ジャパンは、アルコール系洗浄剤や離型油等の販売拡大を積極的に展開いたしました。また、Suzumo International Corporation (SIC) およびSuzumo Singapore Corporation (SSC) は、小型ロボットを中心に積極的な販売活動と高品質なサービスを展開いたしました。

このような結果、当期の連結売上高合計は91億11百万円（前期比96.8%）となりました。製品内訳は、寿司・おむすびロボット等の製品売上高69億91百万円（前期比98.3%）、炊飯関連機器および食品資材等の売上高18億56百万円（前期比91.0%）、その他売上高2億64百万円（前期比101.1%）となりました。また、利益につきましては、営業利益は12億38百万円（前期比87.8%）、経常利益は12億36百万円（前期比87.5%）、親会社株主に帰属する当期純利益は8億33百万円（前期比101.5%）となりました。

事業のセグメントの概況は、次のとおりです。

<米飯加工機械関連事業>

米飯加工機械関連事業は主力製品を中心に営業活動を積極的に展開した結果、売上高84億14百万円（前期比96.3%）、営業利益12億18百万円（前期比87.7%）となりました。

<衛生資材関連事業>

衛生資材関連事業は売上高6億97百万円（前期比102.9%）、営業利益19百万円（前期比90.1%）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債および純資産の状況

(資産)

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末に比べ15億38百万円増加し131億20百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が1億82百万円減少した一方で、現金及び預金が18億36百万円増加したことなどによるものであります。

(負債)

当連結会計年度末における負債は、前連結会計年度末に比べ2億79百万円減少し18億81百万円となりました。これは主に、買掛金が1億35百万円、未払法人税等が95百万円減少したことなどによるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末に比べ18億18百万円増加し112億38百万円となりました。これは主に、利益剰余金が配当金の支払90百万円により減少したこと、資本金および資本剰余金が10億79百万円増加したこと、および親会社株主に帰属する当期純利益により8億33百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ18億36百万円増加し66億9百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、法人税等の支払額5億27百万円、仕入債務の減少1億33百万円等による資金の減少はありましたが、税金等調整前当期純利益12億39百万円、減価償却費1億89百万円、売上債権の減少1億81百万円等による資金の増加の結果、10億6百万円の資金の増加（前年同期比66百万円の減少）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出65百万円、無形固定資産の取得による支出41百万円、投資有価証券の取得による支出12百万円等による資金の減少の結果、1億20百万円の資金の減少（前年同期比1億円の減少）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは、株式の発行による収入10億75百万円による資金の増加、配当金の支払90百万円、リース債務の返済による支出25百万円等による資金の減少の結果、9億59百万円の資金の増加（前年同期比10億79百万円の増加）となりました。

(4) 今後の見通し

景気回復は持続しておりますが、国内におきましては原材料価格の上昇や人手不足に伴う人件費の増加、海外におきましては米国の通商保護主義等が懸念される状況にあり、景気下押しリスクの動向には注視が必要な状況となっております。

このような状況の中、当社グループは、お客さまのニーズに合った高付加価値製品の開発と新製品の計画的な市場投入、そして販売およびサービス体制の強化を積極的に展開するとともに、「米飯主食文化を世界へ」の理念のもと、米飯食の普及・啓蒙と市場開拓を進めてまいります。

通期の連結業績予想といたしましては、売上高96億円（前期比105.4%）、営業利益12億50百万円（前期比101.0%）、経常利益12億50百万円（前期比101.1%）、親会社株主に帰属する当期純利益8億50百万円（前期比102.0%）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性および企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当連結会計年度 (平成30年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,773,314	6,609,543
受取手形及び売掛金	1,367,252	1,185,151
たな卸資産	1,627,878	1,605,404
繰延税金資産	89,504	104,203
その他	39,640	46,823
流動資産合計	7,897,590	9,551,126
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,192,538	3,225,865
減価償却累計額	△1,593,070	△1,680,770
建物及び構築物 (純額)	1,599,468	1,545,094
機械装置及び運搬具	100,168	52,273
減価償却累計額	△80,577	△35,828
機械装置及び運搬具 (純額)	19,590	16,444
工具、器具及び備品	1,480,104	1,500,112
減価償却累計額	△1,345,097	△1,400,560
工具、器具及び備品 (純額)	135,007	99,552
土地	1,062,506	1,062,506
有形固定資産合計	2,816,572	2,723,597
無形固定資産	134,454	82,052
投資その他の資産		
投資有価証券	349,662	368,496
繰延税金資産	197,634	202,833
その他	197,991	202,752
貸倒引当金	△12,030	△10,090
投資その他の資産合計	733,258	763,992
固定資産合計	3,684,285	3,569,642
資産合計	11,581,875	13,120,769

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当連結会計年度 (平成30年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	536,294	400,911
未払金	80,397	85,983
未払費用	134,816	133,637
未払法人税等	277,381	181,557
未払消費税等	63,896	45,989
賞与引当金	150,478	161,354
その他	187,295	117,396
流動負債合計	1,430,560	1,126,831
固定負債		
繰延税金負債	1,863	1,209
役員退職慰労引当金	15,301	14,368
退職給付に係る負債	623,125	657,741
その他	90,836	81,722
固定負債合計	731,127	755,041
負債合計	2,161,687	1,881,872
純資産の部		
株主資本		
資本金	614,508	1,154,418
資本剰余金	443,050	982,960
利益剰余金	8,273,608	9,015,896
自己株式	△2,988	△3,339
株主資本合計	9,328,178	11,149,935
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	75,577	85,115
為替換算調整勘定	18,840	10,380
退職給付に係る調整累計額	△2,408	△6,535
その他の包括利益累計額合計	92,009	88,961
純資産合計	9,420,188	11,238,896
負債純資産合計	11,581,875	13,120,769

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
売上高	9,412,077	9,111,798
売上原価	4,964,061	4,758,801
売上総利益	4,448,016	4,352,997
販売費及び一般管理費	3,037,409	3,114,949
営業利益	1,410,606	1,238,047
営業外収益		
受取利息	2,911	1,256
貸倒引当金戻入額	—	1,940
受取配当金	2,782	1,870
受取手数料	1,288	1,227
受取保険金	1,000	—
助成金収入	1,200	—
その他	1,590	1,516
営業外収益合計	10,773	7,810
営業外費用		
手形売却損	154	64
売上割引	4,092	2,655
株式交付費	—	4,229
その他	3,604	2,157
営業外費用合計	7,850	9,107
経常利益	1,413,529	1,236,750
特別利益		
投資有価証券売却益	—	2,618
資産除去債務消滅益	15,582	—
特別利益合計	15,582	2,618
特別損失		
退職給付費用	143,260	—
特別損失合計	143,260	—
税金等調整前当期純利益	1,285,851	1,239,368
法人税、住民税及び事業税	516,690	431,309
法人税等調整額	△52,058	△25,088
法人税等合計	464,631	406,221
当期純利益	821,219	833,147
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	821,219	833,147

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
当期純利益	821,219	833,147
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18,994	9,538
為替換算調整勘定	△3,882	△8,459
退職給付に係る調整額	△2,408	△4,127
その他の包括利益合計	12,703	△3,048
包括利益	833,922	830,099
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	833,922	830,099
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額				純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	614,508	443,050	7,543,253	△2,586	8,598,224	56,583	22,722	—	79,306	8,677,531
当期変動額										
新株の発行										—
剰余金の配当			△90,863		△90,863					△90,863
親会社株主に帰属する当期純利益			821,219		821,219					821,219
自己株式の取得				△401	△401					△401
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						18,994	△3,882	△2,408	12,703	12,703
当期変動額合計	—	—	730,355	△401	729,953	18,994	△3,882	△2,408	12,703	742,657
当期末残高	614,508	443,050	8,273,608	△2,988	9,328,178	75,577	18,840	△2,408	92,009	9,420,188

当連結会計年度(自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額				純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	614,508	443,050	8,273,608	△2,988	9,328,178	75,577	18,840	△2,408	92,009	9,420,188
当期変動額										
新株の発行	539,910	539,910			1,079,820					1,079,820
剰余金の配当			△90,859		△90,859					△90,859
親会社株主に帰属する当期純利益			833,147		833,147					833,147
自己株式の取得				△351	△351					△351
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						9,538	△8,459	△4,127	△3,048	△3,048
当期変動額合計	539,910	539,910	742,287	△351	1,821,756	9,538	△8,459	△4,127	△3,048	1,818,708
当期末残高	1,154,418	982,960	9,015,896	△3,339	11,149,935	85,115	10,380	△6,535	88,961	11,238,896

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,285,851	1,239,368
減価償却費	257,244	189,959
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	134	△1,940
賞与引当金の増減額 (△は減少)	5,914	10,875
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	190,635	28,667
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	2,300	△933
受取利息及び受取配当金	△5,694	△3,126
支払利息及び手形売却損	154	64
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△2,618
資産除去債務消滅益	△15,582	—
株式交付費	—	4,229
売上債権の増減額 (△は増加)	△172,559	181,757
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△249,592	19,463
仕入債務の増減額 (△は減少)	142,164	△133,422
未払費用の増減額 (△は減少)	13,845	△955
未払消費税等の増減額 (△は減少)	36,426	△17,865
その他	84,824	16,938
小計	1,576,066	1,530,463
利息及び配当金の受取額	6,453	3,180
手形売却に伴う支払額	△154	△64
法人税等の支払額	△509,820	△527,144
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,072,544	1,006,435
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△7,284	△12,727
投資有価証券の売却による収入	—	3,368
投資有価証券の償還による収入	200,000	—
有形固定資産の取得による支出	△192,271	△65,201
無形固定資産の取得による支出	△30,320	△41,175
貸付金の回収による収入	2,496	996
差入保証金の差入による支出	△381	△1,428
差入保証金の回収による収入	17,650	927
保険積立金の積立による支出	△9,955	△8,705
保険積立金の払戻による収入	—	3,145
投資活動によるキャッシュ・フロー	△20,066	△120,800
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△28,591	△25,135
株式の発行による収入	—	1,075,590
配当金の支払額	△90,863	△90,859
その他	△401	△351
財務活動によるキャッシュ・フロー	△119,856	959,243
現金及び現金同等物に係る換算差額	519	△8,649
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	933,140	1,836,228
現金及び現金同等物の期首残高	3,840,174	4,773,314
現金及び現金同等物の期末残高	4,773,314	6,609,543

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品・サービス別に事業を区分しており、各事業部門は、取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

当社グループは、製品・サービス別のセグメントから構成されており、「米飯加工機械関連事業」及び「衛生資材関連事業」の2つを報告セグメントとしております。

「米飯加工機械関連事業」は、主として寿司ロボット、おむすびロボット等の米飯加工機械の製造・販売及び保守をいたしております。「衛生資材関連事業」は、主としてアルコール系洗浄剤、除菌剤等の製造・販売をいたしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	連結財務諸表計上額 (注)
	米飯加工機械関連事業	衛生資材関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,734,465	677,611	9,412,077	—	9,412,077
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	8,734,465	677,611	9,412,077	—	9,412,077
セグメント利益	1,388,974	21,632	1,410,606	—	1,410,606
セグメント資産	11,337,838	244,037	11,581,875	—	11,581,875
セグメント負債	2,034,614	127,073	2,161,687	—	2,161,687
その他の項目					
減価償却費	256,222	1,022	257,244	—	257,244
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	202,628	—	202,628	—	202,628

(注) セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当連結会計年度(自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	連結財務諸表計上額 (注)
	米飯加工機械関連事業	衛生資材関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,414,582	697,216	9,111,798	—	9,111,798
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	8,414,582	697,216	9,111,798	—	9,111,798
セグメント利益	1,218,559	19,487	1,238,047	—	1,238,047
セグメント資産	12,872,132	248,636	13,120,769	—	13,120,769
セグメント負債	1,761,649	120,223	1,881,872	—	1,881,872
その他の項目					
減価償却費	188,759	1,199	189,959	—	189,959
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	111,519	5,305	116,825	—	116,825

(注) セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
1株当たり純資産額	1,555.17円	1,735.16円
1株当たり当期純利益金額	135.57円	136.90円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	821,219	833,147
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	821,219	833,147
普通株式の期中平均株式数(株)	6,057,473	6,085,978

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の変動

①代表者の変動

該当事項はありません。

②その他の役員の変動(平成30年6月28日付予定)

1. 新任取締役候補

取締役 立木 成

(注) 新任取締役候補者 立木 成氏は、社外取締役であります。